

第2回 在宅ケア便利帳部会 報告書

資料1

日時	平成30年7月26日(木) 19:00~20:00		
場所	高松市医師会館 2階小会議室		
出席者	□ 吉澤委員長 ■ 三宅部会長 ■ 長内委員 ■ 青木委員	7名	
	□ 多田委員 ■ 林委員 ■ 坂東委員 ■ 古川委員		
	□ 松原委員 ■ 和田委員		
事務局	○高松市医師会事務局 真鍋氏、中西氏 ○地域包括ケア推進室 徳重室長、香川室長補佐、長樂係長		5名
議題	ホームページ版在宅ケア便利帳「便利なび」のデータ更新について		
結果	<p>1 協議内容</p> <p>(1)データ更新の全体の流れ等について</p> <p>○流れ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自己責任で更新して載せたものの確認は、各団体があるところは団体で一度確認をして、親会議で承認して掲載となる。 ・親会議が2か月に1回なので、更新をしてもすぐに掲載はできないところがある。 ・今回更新した後に新規採用になった場合は、掲載が延びるようになる。 ・介護事業所の方は介護保険課から情報もらい、そのデータをアップする。URLについては同じデータベースの中になかったもので、高松市事務局で登録しているものを手作業で検索しながら追加をしていく。 ・高松市の歯科医師会会員は全てホームページに掲載しているので、そこで確認する。 ・歯科医師会に入っていない歯医者で訪問をしていた場合、連絡はいいかと思う。 ・インフォーマルは今回チェックするとしても、今後管理する時におかしい箇所や、現場からあげてもらった時に確認して削除したり、追加をしてもらう。 <p>○ご意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・団体に入っている方はいいが、団体に入っていない人の新規はなかなか把握しにくいのではないか。 ・今回の更新後は、随時更新ができるようになるのか？ →随時更新をかけていく中で、連携推進会議での報告後の更新というスケジュールになるので、それまでの間に各団体に確認をしてもらっての更新になるので、最大2か月くらいはかかる。(慣れてきたら短くする等検討する) ・今回更新した後に変更可能とアナウンスするのか？ →今回については、一斉更新のみである。一斉更新が終わった段階でアナウンスをしてもいいと思う。 ・URLは書き間違いがあるのでは？ →データもらった後に確認をとるようにする。 ・インフォーマルは辞める時に市に届出を出すなどしてはどうか。 ・便利帳についての問い合わせ先や、ご利用できなかった場合はご連絡下さい等、意見を聞く窓口を作ればいいのか？ <p>(2)今後のスケジュールについて</p> <p>SNSサービスを導入にするにあたって</p> <ul style="list-style-type: none"> ・もっと色んな人に使ってもらう。 		

- ・他のSNSサービスと連動してはどうか。
- ・どのように展開するか、この仕組みをもう一度皆で業者さんに話を聞き、勉強をしていく。
- ・次回の部会(10月くらい)に合わせて業者さんと話をする。
- ・実際使っているところの実例を3、4件聞きたい。
- ・大阪では歯医者、薬局、病院、介護の情報が1つになっているカードで情報共有している。
- ・介護系しか使っていないが、医療系入っても使えるのか。
- ・10月くらいに次回の会で機能や使い方や事例を交えてというのを共有する。
- ・事例を見たり、委員の意見を聞いたりして、三宅先生以外にも使ってみてもらう。
- ・医師向けの医療介護連携ミーティングの時に紹介してみる。